

水習字！初めて知りました。
ありがとうございます！！



スタッフが情報を仕入れてきて、習字好きの入居者さんと一緒に体験♪
久々の文字書きで楽しさいっぱい！素敵な笑顔をありがとうございます！

子ども食堂&糍体験でした！



お子さんだけでなく、入居者の皆さんにも体験いただきました😊和気あいあいとした雰囲気の中、日々の刺激になった様子です。西みゆきの郷は生きがいある生活をめざして邁進中です！

みなさんで協力して血圧測定
してみました！



スタッフ見守りの元、機械の操作方法を相談しながら実施。無事に皆さん測定完了いたしました！笑顔満点日常の少しのことから協力できる人間関係づくりが大切です～

トピックスⅠ お花見会を開催しました！



4月5日（土）に、向山緑地公園にて、お花見会を開催しました。当日は天気も良く、毎年陣取っている公園奥の場所で豪華なお弁当を食べました。メンバー皆楽しそうで、おいしく弁当を頂いていました。

トピックスⅡ 第14回アウトサイダーアート
豊橋開催中です！



4月22日（火）～27日（日）まで、豊橋市美術館にて第14回アウトサイダーアート豊橋・TOYOHASHI BRUTの特別展示が行われました。多くの方が来場されました。ケーブルテレビや新聞社の取材も入りました。5月7日までは、まちなかギャラリーとしてWAC アグリカフェ、WAC+、みんなの居笑で展示をしています。是非お越しください。

トピックスⅢ ほっと一息人生コラム
西野友章の読書評

vol. 36 ショーロホフ「人間の運命」を読んで
1956年にソビエト連邦共産党機関紙に掲載された、ノーベル文学賞作家ミハイル・ショロホフの作品。タイトルにつられて初めて読んだ。なんと過酷な体験なのだろう。「運命」ってなんだろう。二度にわたって家族を残らず失いながらも、不撓不屈にはい上がっていくソコロフの姿勢は、どこから来るのだろうか。戦争がそうさせたのだろうか。ロシア的な性格なのだろうか。「戦争」という単語から僕は何を思い描くだろうか。心を狂わす人間の醜さ、信じていた価値の破壊、喪失、絶望、狂気、焼け野原、死……。この小説からは、そんなやるせない言葉は浮かんでこなかった。優しさ、たくましさ、信念、希望、絶望からの這い上がり……。ヘミングウェイの「日はまた昇る」にあった「失われた世代」を思い出す。ソコロフが受けた苦難な人生は、政治の影響を大きく受けていると思うけれど、そこへの批判は感じなかった。「スターリン賞」ももらっているショロホフに政治的批判を期待してはいけないうちかもしれない。

4月活動報告 こんなことしました！

- 1日（火）月例職員研修&会議
- 4日11日18日25日（金）有機朝市8:30～（アツミ山田店）
- 8日（火）陶芸教室13:30～（みんなの居笑）
- 9日23日（水）絵画教室（みんなの居笑）
- 10日（木）18日（金）30日（水）もったいない回収日
- 11日（金）月例職員研修
- 11日（金）W.P.B. 打楽器練習
- 12日（土）第15回とよはし音楽祭
- 16日（水）第151回WAC見学ツアー（WACビル&施設）
- 22日（火）～5月7日（水）
- 第14回アウトサイダーアート豊橋 TOYOHASHI BRUT
- 30日（水）「ゴミ〇の日」全員環境整備8:00～瓦町周辺



WAC+ 福祉の窓口 ワンストップ相談



困ったらWACプラス、ワンストップ相談の「WAC+福祉の窓口」が瓦町通で営業中です。もったいないファクトリーのデポも兼ねています。是非お越しください。
フリーダイヤル
0120-463-540
SOS相談ホットライン
090-8545-0110
開館日時 月曜日～土曜日
10:00～19:00（予約制）
豊橋市瓦町通1丁目18（旧名古屋銀行跡）
Tel0532-52-4315、0532-54-2666
Fax0532-56-0702

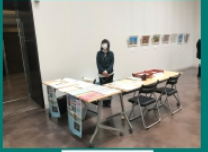


編集後記

今日からゴールデンウィーク。この季節は本当に外が気持ちいい。私自身は、くしゃみと目がうるうるして、花粉効果真ただ中にあるが…。
4月は、法人のART2イベント、4月12日に第15回とよはし音楽祭がいつもの豊橋市民文化会館から豊橋駅前プラットで開催された。みごとグランプリは広島から参加のSharkenさん「和睦の条件」に決定。これを機に彼は3人目のレジェンドに推挙された。おめでとうございます。
そして、第14回アウトサイダーアート2025豊橋・TOYOHASHI BRUTが4月22日（火）から27日（日）まで豊橋市美術館で開催された。
同展も、15年前から始まり、当初はこの地域の市民のみなさんに、全国の先進事例紹介から始め、「近江学園」「るんびい美術館」、京都、滋賀、東京、奈良、山梨、大阪、三重など多くの団体が豊橋にやってきた。それと並行して手軽に応募ができる「一枚のはがき」アートコンテスト。毎年全国各地から1000枚以上はがきが届く。すでに14回を数える。さらに7年前から国内海外に向けて「トヨハシブリュットアートコンテスト」をスタートさせる。よりすぐりの100作品。裏方を法人スタッフとメンバーでやり遂げた。優れものの彼らに感謝したい。 2025.4.29 加藤政実



農作業の旬の季節到来！！
春本番これから忙しくなるよ～
ひとりひとりの役割があり、
できることを一生懸命します。
上達早い Good！



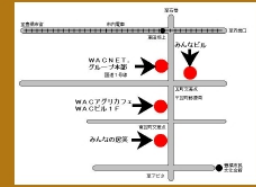
全国から参加の出演者の
みなさんやっと一息
和気あいあいの
懇親会になりました。

ファサードは芽吹く新緑のイメージ
菜の花たちとチューリップの
競演です！

おひさまこども探検隊が行く！
暖かい日差しとさわやかな風を
浴びながらのお散歩！！
さくらがきれい！
シャボン玉遊び、たんぽぽ、
ひらひら蝶たちも飛んで、
ダンゴムシいました！！

有志視察研修1泊2日の旅
は、瀟洒な街湯布院と、土砂
降りの中の別府地獄めぐり。
いいお湯とカルチャーショックで
今回も充実。歩きました。

特定非営利活動法人
福祉住環境地域センター
本部 豊橋市南瓦町14-1WACビル
TEL 0532-52-4315
業務部 豊橋市瓦町通1丁目19-1
TEL 0532-55-6500



基本理念

地域のしあわせカンパニーをめざす

「みんなのしあわせ」

1. メンバー、スタッフ、その家族みんなのしあわせを実現する。
2. 障がいがあっても、なくても、高齢者、子どもたち、病気の方、生活困難な方、すべての人の地域社会での場をつくり、ささえあい、自立を進める。自立支援の場、ささえあいの場をつくる。
3. 地域社会の生活課題・社会課題・問題を発見し解決する。
4. 地域社会をしあわせにし、活性化させる。



このWAC NET. LETTERは障がい者が主役。毎号障がいスタッフがデザイン・編集に携わり制作しています。

スローガン ①Change 変化しよう ②Challenge 挑戦しよう ③Chance 幸運をつかもう